

同朋 和敬

旅立ちの春、次の一步へ

Doho High School Community Press

同朋和敬
4
学校通信
Doho High School Community Press
Vol.241 14 APR 2026



退職・離任のご挨拶



大貫 浩

Tomorrow is another day!

「明日は明日の風が吹く」という楽天的な訳や「明日に希望をもて」という明日への希望を奨励する訳もある「ことわざ」ですが、私はある高校生が訳した「とりあえず寝よう」が好きです。学業を頑張り、運動を頑張り、迷い、悩み、不安になり、何に取り組むのがよいかわからない。そんな時は「とりあえず寝よう」です。挑戦し、失敗し、成長すると言われますが、「寝ること」が大切な時間になります。自分に適切な「寝よう」を確立して、無理なく楽しく健康一番で過ごしてください。

「同朋和敬」の理念は「みんなちがって、みんないい。」という詩の想いに共通します。自分と他者との違いを認め敬い、自分の個性を社会に役立てる。そんな同朋高校での御恩は43年の教員生活でも輝きました。残念ながらその御恩は皆さんにお返しはできません。必ず「恩送り」として実践することを誓います。本当にありがとうございました。



本田 裕規

退職離任のあいさつ

同朋高校に勤めて19年が経ちました。さまざまな人と出会い、さまざまな立場で多くの貴重な経験をさせていただきました。また多くの先生方、生徒、保護者の方と関わり、自分自身が育てていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。皆さんとのかけがえのない時間は大きな財産となっています。

これからは同朋高校とは別の場所で自分の人生を歩んでいきます。それが正しいかどうかはわかりません。ただ、自分が決断した道が正しかったと思えるように歩んでいきたいと思えます。

皆さんもこれからいろいろな決断をするかと思えます。正解はだれにもわかりません。自分で決断する道を正解だと思えるように歩んでいってください。

皆さんの人生が豊かで笑顔溢れるように、また同朋高校のさらなるご発展を心より祈念しております。ありがとうございました。

Club&Award News

生徒の活躍(2026年1月1日~3月16日)

■柔道部
令和7年度愛知県高等学校新人体育大会 柔道競技
女子無差別級 優勝 204 中谷 優心
⇒ 第48回全国高等学校柔道選手権大会出場
女子63kg級 第3位 207 沖本 芽依
女子団体 第3位 204 中谷 優心・207 沖本 芽依
208 山田 七夢・105 澤のどか

■男子ソフトボール部
第13回全国私学男子ソフトボール大会 東海地区大会
Bリーグ 第2位 ⇒ 全国大会出場

■サッカー部
令和7年度愛知県高等学校新人体育大会サッカー競技
Cブロック ベスト4

■女子バスケットボール部
令和7年度愛知県高等学校新人体育大会
女子バスケットボール競技 名南支部予選会
第7位 ⇒ 県大会出場

■女子蹴球部
令和7年度愛知県高等学校新人体育大会女子サッカー競技
第3位

■女子テニス部
第1回女子tennisブカツCUP
4部リーグ 優勝 ⇒ 入れ替え戦へ進出し、3部昇格が決定

■バドミントン部
第71回名古屋市民バドミントン選手権
女子単一般の部 優勝 103 瀧美 沙緒

■ラグビー部
令和7年度愛知県高等学校新人体育大会ラグビーフットボール競技
ベスト8

■書道部
第72回愛知県私学美術展
私学協会長賞<書道> 301 林 隠寿

■商業科
国家資格 ITパスポート試験 合格
211 二村 頼愛・211 水野 輝・311 遠矢 海翔

■音楽科
名古屋市文化振興事業団2026年企画公演
ミュージカル「赤毛のアン」出演
【ジェリー・ブート】役 212 志賀 仁度

Schedule [行事予定]

4月	22日 水	1団フレッシュマン合宿(~23日)
	23日 木	2団フレッシュマン合宿(~24日)、2年生3年生校外研修
	25日 土	PTA常任委員会
	30日 木	前期クラブ総会
	1日 金	衣替え期間(~31日)
	9日 土	PTA総会、学級懇談会
5月	15日 金	ウエサカ祭
	18日 月	中間考査(~21日)
	21日 木	1年交通安全講座
	28日 木	体育大会
	30日 土	PTA常任委員会
6月	3日 水	生徒会立会演説会

同朋高校公式 Webサイト ▶

同朋高校公式 Instagram ▶

6月	6日 土	第1回学校公開日
	11日 木	2年生3年生医療看護系進学ガイダンス
	13日 土	創立記念日
	20日 土	地域懇談会(6/20、6/21、6/27、6/28、7/4、7/5) ※地域ごとに開催
	29日 月	期末考査(~7/3)
7月	8日 水	芸術鑑賞
	14日 火	三者懇談会(~7/17)
	21日 火	終業式
8月	22日 土	PTA研修会

同朋高等学校 学校通信編集委員会 平野・落合
名古屋市千代田区稲葉町7の1 TEL 052-411-1159

卒 業生たちの合唱構成詩「共に笑う朋がいる」は、たくさんの思いが詰まっていた。後輩へ、家族へ、先生へ…丁寧に紡がれた一つひとつの言葉の中に、3年間の成長の軌跡が感じられた。ある先生が、「卒業式には【正解】があると思う」と言った。参加したあなたの心に、卒業生の、在校生の、保護者の方の、教員の言葉が何かの形で残ったのであれば、それが卒業式の【正解】なのだろう。今年も最高の卒業式だった。



同朋高等学校長 小堀 能任



2025年度 卒業式

本校の卒業式は、卒業式授与式に続き、卒業生による合唱構成詩が披露されます。卒業生の紡いだ言葉、在校生が卒業生に贈った言葉は、私たちの心に残るあたたかいものでした。



2025年度 合唱構成詩

第2部【共に笑う友がいる】

昨日の夜はドキドキで眠れなかった
今日から高校生!! 強気な気持ちで外に出たけど天気は悪かった
私の名前はどことだろう?... あった!
体育館前に先生紹介があるよ!
担任の先生って誰かなあ...
頭がでかいて書いてある
荒川先生?
不安になりながらも体育館に入った
一同合掌
えっ合掌ってなに?
周りを見るとみんなも戸惑っていた
ねえ、名前なんていうの?
かっこいい名前だね
勇気を出して隣の人に話しかけた
LINE交換しよう!
初めは不安だったけど、これからの高校生活が楽しみになった

フレッシュマン合宿

えっ勉強合宿? 基礎検?
もう泊まりの行事?
まだ話したことがない子とも、仲良くなれるか不安だな
ホテルに着いてすぐ基礎学力検定を受けた
ここ教えてくれない?
うん、いいよ!一緒に勉強しよ
お互いにわからない所を教え合っていく中で自然と仲良くなる
ことができた
そのあとはみんなで郡上踊りやフラダンスを踊った
難しかったけど新しくできた友達と踊るのはとても楽しかった
寝るとき、友達のいびきがあまりにうるさくて、枕でその子の口
を塞いだりした
2日目の朝は早起きして、みんなでラジオ体操!
先生が起こしに来て、慌てて準備したけど、まだ眠かったよ~
お昼からはドッジボール大会をした
景品はナンの無料券だって
みんなで盛り上がられて、高校生活最初のいい思い出になった!

体育大会

初めての体育大会
3学年合同の応援合戦があるらしいよ
郡団長は、まさかの部活の先輩!?
体育大会の前日、先輩が「本番もみんなで頑張ろう!」と
言ってくれた
先輩が優しく教えてくれたおかげで、毎日の練習が楽しかった
ガイシホールってここであってるのかな? あっ、クラスの子だ!
りあえず一安心。
リレーで私が転んだせいで、私たちのクラスは最下位... 悔し
くて泣いてしまったけど、みんなが励ましてくれた。
次、うちのクラスの番だ! 頑張れー!
やった! 僕たちのクラスが1位だ!
おめでとう! かっこよかったよ!
次の年の体育大会は雨で競技が出来なかった
来年はできるかな...
今年は愛知県体育館でやるって
群団カラー何色だった?
なんの曲使う?
踊りは?
小物はどうする?
3年生ってこんなに考えることが多かったんだ
特に応援合戦の内容を一から考えるのは難しかった
先輩たちみたいにカッコよくなりたくて、団長になった
でも実際は、やることが多くて大変だった
残ってくれる人が少なかったり、クラスメイトが率先して動い
てくれなかったりして、悩んだ
それでも、群団を盛り上げたくて色々考えた
並んで一練習やるよー
3学年をまとめるのってこんなに大変だったんだ
どうしたら上手くいくのかを、みんなでたくさん話し合っ
て、考えた
その結果、最後はみんなが協力的になってくれた
前日の練習、円陣を組んだ
本番上手くできるか不安だったけど、みんなのおかげで
楽しく踊れた
またみんなで踊りたいな~

文化祭

1年のテーマは「つくる~創造~」かあ、
先輩の展示、中学校の文化祭とは規模が違いすぎてびっくり
した
私たちのクラス何やる?
ジェットコースター
コーヒーカップ
メイド喫茶
アニメとかでは定番だけどほんとにできるのかなあ
買い出しの子たち、なかなか帰ってこないね
僕、こんなに遅くまで学校にいるの初めて
もう帰るよ
あ、先生! お願い! もうちょっとだけ残らせて!!

もうすぐオープニング始まるよ!
オープニングって何!?
なんか歌うらしいよ!
え、楽しみ!

焼きそば買いに行こうよ!
私たちのクラス展示にたくさんの方が来てくれて、楽しんでくれた。
あのクラスの演劇面白そう! 観に行かない?
演劇面白かったね
私たちが先輩たちみたいにできるかな
演劇かパフォーマンスどうする?
パフォーマンスはみんなで、でないといけないうらだって。
じゃあ演劇がいいな。
抽選に行った子からどっちになったか聞くまでドキドキした。
何やる?
映画は?
アニメとか!
それとも作っちゃう?
いいじゃん
夏休み、準備頑張ろ!
うん、がんばろ!
けれど、なかなか集まることがなく、準備は進まなかった
一緒に作業をしたかったけれど受験と言われると「手伝って」
とは言えなかった

夏休みが終わり、学校が始まると少しずつ残ってくれる人が増
えた
友達が一生懸命仕事をしているのを見て、私も頑張ろうと思えた
業者打ち合わせは何を聞かれるかわからなくて不安だった
本番当日なのにまだ大道具完成してない!?
セリフなんだっけ!?
不安だらけの本番直前。「大丈夫、私たちならできるよ」と友
達が声をかけてくれた
文化祭は無事成功した。けれど、アカデミーを取ることはでき
なかった
友達が悔しそうに泣いていて、つられて私も泣いてしまった
けれどみんなで作り上げた舞台は最高の思い出になった

名古屋平成中村座

同朋で歌舞伎!?
しかも体育館で!?
ほんとにすごいことだよな...!
お茶子さんって言う歌舞伎のスタッフ募集してるよ!
やってみようかなあ
あの人テレビで見たことある!
こんな近くで見れるんだ!
初めて見た歌舞伎は迫力があって、すごく面白かったよね!
入り口でチケットもぎりをしたり、お客さんを席に誘導したり、貴
重な体験をした。
終了式も歌舞伎の会場のままで特別感があったなあ

校外学習(普通科・商業科)

2年生になってすぐの校外学習
クラスメイトと仲良くなれるか不安だなあ
誰が何をかう?
誰がお米持ってくる?
ねえねえ、何カレーにする?
隠し味にチョコ入れようよ!
え、いらなーい
えー...
新しいクラスメイトと話せて当日が楽しみになった
私野菜切るよ



俺は火起こすね!
野菜切るのが苦手くない!?
自分ができないことをクラスの子がやってくれてすごく助かった
みんなで協力して作ったカレーはものすごく特別なもので美味しかった
私たちは浜松にあるヤマハピアノ工場に行った。
そこではピアノを作る工程を学んだり、たくさんの楽器に触れることができた。
ええ〜すごい!この楽器どんな音が出るんだろう?
さまざまな世界の楽器や珍しい楽器にとっても心を動かされた。
お昼には、シヨパンの像がある前でお昼ごはんを食べた
校外学習を通してクラスの人々と仲良くなることができた

修学旅行(普通科・商業科)

ねえ、沖縄ってどれくらい暑いのかな?
半袖と長袖、何枚ずつ持っていく?
国際通り、どこ行くのかな?
ねえねえお土産なに買う?
旅行の準備からワクワクしていた
沖縄に着くと、オスプレイの音が響いていた。こんな近くで飛んでるなんてびっくりした
ガマに近づくと空気が重くなった
ひめゆりの塔に行き、私たちと同じ年の子が戦争に駆り出されていたことを知った。
戦争が起こらないように、私たちに何ができるかを考えるきっかけになった。
これからもこの平和を守り続けていきたい
次の日は体験学習と美ら海水族館へ行った!
体験学習では、海に潜ったり、イルカと触れ合ったりして沖縄の海を満喫!
美ら海水族館ではジンベイザメの大きさに驚いた
その後、伊江島へ向かうため、フェリーに乗った
夜ご飯があるのに我慢できず売店でパンやお菓子を買ってしまった
伊江島に着いた時、迎えてくれたのは大きな「ようこそ」の横断幕だった
みてみて!おじいとおばあが手を振ってくれてるよ!「こんなに歓迎されるんだな」そう思った瞬間、胸が温かくなった
おばあが作ってくれた沖縄料理は、どれも美味しかった
おじいドライブで伊江島のいろんな場所に連れて行ってくれた
たった一泊だったけど本当の家族になれた気がした
最終日は国際通りに行った
みんなでサングラス買おう!
そんな大きなぬいぐるみ持って帰れるの?

どうやって空港まで行く?

修学旅行(音楽科)

音楽科はオーストリアに行った
すごい!写真で観た通りだ!
ザルツブルクでは映画サウンドオブミュージックで観たそのままの光景が広がっていた
展望台からの街並みは最高だったな〜
美味しい!これなんていう料理?
オーストリアで食べたものはそのほとんどが初めてで新鮮なものだった。
朝食で食べたハムやパン、スーパーで買ったジュースの味は忘れられないな〜
中には口に合わないものもあって、日本食が恋しくなった
音楽の都ウィーンでは、町の至る所に音楽が溢れていた
ウィーン少年合唱団の子どもたちと出会った時は、その美しい歌声にとっても感動した
みんなが楽しそうに音楽と向き合っていて、私たちがその姿には学ぶものがたくさんあった
言葉の垣根を越えて音楽というもので出会えたことにとっても縁を感じた
夜は、オペレッタ「こうもり」を鑑賞した
本場のオペレッタは歌声はもちろん演技にも、とても圧倒された
また見たいな…
マウトハウゼン強制収容所。バスを降りた瞬間、重たい空気が伝わった。ユダヤ人が受けた被害の跡がたくさん残っており胸が張り裂けそうだった。
二度とあのようなことが起こらない平和な世界を願い、ユダヤ人へのたくさんの犠牲をとむらうため、私たちは歌をうたい黙祷した
音楽が溢れる街でたくさんの感動と学びをクラス26人のみんなと過ごして得た時間は、とてもいい思い出となった

日常

3年になり、一つひとつの行事に「最後の」という言葉が付くようになって、残りの学校生活がより大切になった。

《普通科 文系・美術系》
日本史の範囲40ページもあるの?!
世界史のレポート間に合わないよー。
期末テストに科目演習までであるの?
科目演習の発表、テストに被せてこないでよー。
美術系って怖い先生いるって本当?

美術系で初めての授業の始まり描き進めていると先生に後ろから話しかけられ、怒られることを覚悟した。
けれど「もっと大きく描いていいよ。」と下手な絵を笑わず、丁寧に指導してくれた
「頑張ったね。」と言われた時は認められた気がして、とても嬉しかった

《普通科 理系・看護系》
理系って3年から7限あるの!?聞いてないんだけど。
みんな帰ってるよ、ずるい。私たちも早く帰りたい。
9組のゴミ箱が溢れかえると、8組のゴミ箱と交換した
化学のテスト問題に出てきたまほちゃんとかしのやりとりが面白かったなあ
看護系は毎週沢山の小テストや課題に追われてた

《商業科》
入学した頃は、商業科目、検定、ビジネス講座など馴染みがないことばかりで不安だった。
検定シーズンは、行事と重なることが多くて両立が大変だった。
商業科ならではのビジネスマナー講座がたくさんあったけれど、パーソナルカラー診断は特に面白かった
3年間変わらないメンバーだったからたくさん相談できて嬉しかった。だから、商業科は私にとって第二の家族!

《音楽科》
今日も8限までレッスンあるよ
期末試験も終わったばかりなのにすぐ演奏会があって大変だった
あきちゃん、あきちゃん!次の試験曲どれがいいと思う?
毎月いろんな行事に追われてたよ
大変だったけどみんなと過ごせてほんとに楽しかった

呼ばれてるよ。
え、なんかしたっけ!?
やっと4限終わった。
購買行こ!
友達と猛ダッシュして買いに行った。
テストやば〜、先生助けてー。
もうこのやりとりが無いと思うと少し寂しいな。

部活動

毎日厳しい練習だけど、みんなのおかげで乗り越えられた。
試合で思うような結果が出せなかった時、言葉をかけてくれてすごく助かったよ。

いいプレーができた時、自分より先生が喜んでくれて嬉しかった。
毎日のように部活終わりにご飯食べに行ったね。
部室で疲れたーって何回言ったんだろう。
けがで苦しんだ時、荷物を持ってくれたり、手伝ってくれたね。
もう辞めたいって、何度も思った。
たくさんぶつかってたくさん話し合った。
そしてそれがあったからチーム一丸となって試合に勝った時、コンクールで入賞した時、頑張ってたよかったと思えた。
引退が決まった瞬間、実感が湧かなかった。
最後のミーティングで仲間の想いを聞いて涙が溢れてきた。
仲間のおかげで3年間続けることができ、人としても成長できた。ありがとう。

後輩へ

体育大会の応援合戦のダンス上手く教えられなかったけど、頑張ってた覚えてくれた後輩。
廊下で会うたびに声をかけてくれた後輩。とてもうれしかったよ。
理不尽なことを言ってしまった時もあった。それでも一緒に頑張り続けてくれて頼りになったよ。
後輩たちがいろいろと助けてくれたおかげで楽しく過ごせたよ。
部活の帰り道一緒に帰ったね。
タメロで話してきたの嫌じゃなかったよ。
試合に負けて、後輩が泣いてる姿を見て心が締め付けられた、卒業するんだと実感して悲しくなった。
もう卒業しちゃうねって話をした時、「卒業しないでください。」って言ってくれた時は嬉しかったし寂しかった。
短い間だったけどありがとう。
思ってるより時間が経つのはあっという間だから悔いのないように過ごしてね。
次は任せたよ。
卒業してもまた会いに来るね。

先輩へ

《出会い》
初めて出会ったのは中3の学校説明会。そして入学式での部活動紹介。見慣れない景色の中で見た大きく見える背中。人生って最高だろう?そう思わせてくれる明るくて立派な姿。あなたのようにになりたい、その思いから追いかけたのはあなたの背中。
初めての登校乗り換えで追いかけた同朋の制服。本格的に関わるようになったのは部活動体験。学校に慣れていなくて不安になりながら向かった部室。迎えてくれたあなたは優しく、格好良く、その姿はまるで窓から差し込む太陽。部活に向き合うその姿に憧れた私たち。





《一緒に過ごした時間》

一緒に過ごした時間は、僕の大切な思い出。体育大会応援練習の人工芝。遅くまで教えてもらった教室。自分たちの方が大変なはずなのに優しく教えてもらった時間。疲れたそぶりを見せない笑顔。部活動や行事、何気ない日常の中で見せてくれたあなたの背中はずっと僕たちの目標。

雨の日だって、暑い日だって一緒に部活で向き合った日々、練習で声を掛け合った日、失敗して落ち込んだときにかけてくれた優しい言葉。その一瞬一瞬が僕たちを強くしてくれた。込み上げてくる思いは、ありがとうという感謝ばかり。出会えてよかった、あなたに。また逢う日まで私たちは違う道を歩んでいく。

《別れ》

先輩たちは私たちにたくさんのことを教えてくれました。仲間とは別の道を選び、歩んでいく。辛くなった時や大変な時はそれぞれが過ごした。十人十色に輝いた日々が背中を押してくれる。新しいスタートラインに立った今も、そこにはひとりではなく、一緒に過ごした仲間がいる。

それはすごく幸せなことだ。そんな自分の未来を信じて進んでいけば何事も上手くいくはず。時間は有限だから最高だった。私たちに先輩と過ごした時間が心に残っています。それを忘れないで、一歩ずつ前に進んでください。

私たちと離れ離れになっても、どこかで同朋の制服を見かけたら、楽しかった時間を思い出してくれると嬉しいです。私たちはその姿を輝く未来としてずっと見ていますね。

進路

どうしても目指したいものがあった。だけど勉強、面接、小論文、何から始めたらいいかわからなかった。

先生や友達にたくさん付き合ってもらった面接練習。緊張で言葉がでなくて不安だった。それでも、先生たちは最後まで練習に付き合ってくれた。

成績が伸びなくて先がまっくらだった。私どうなるんだろう。受験が終わってる人が増えてる中で勉強しないといけいない。早く終わりたい。合格したい。

大丈夫？

私を心配してくれる人がいた。

一緒に戦っている仲間もいた。

その支えのおかげで無事進路を決めることができた。

次は支える側になりたい。

先生へ

そこ、スカート直して！

ネクタイは？かブレザーも着てないじゃん

先生からの注意も、もう終わると思うと悲しかった。

個性が強いクラスをまとめてくれた先生。

優しくお茶目な先生。

気さくに話しかけてくれた先生。

どんな小さいことでも、生徒一人ひとりに親身に寄り添ってくれた先生。

チャラチャラしてるように見えるけど、行事に全力で向き合ってくれた先生。

先生と作り上げた文化祭は一生の思い出です。

筋トレで自分の記録を超えた話をしている時、すごく嬉しそうでいい笑顔だった先生。

進路相談に真剣に向き合ってくれて心強かった先生。

クラスの子だけでなく、他のクラスの子の面接や添削を手伝ってくれた先生。

学校外でも急な相談に優しく答えてくれた先生。

いつもクラスで楽しい思い出を作ってくれた世界一最高な先生。

「ウッス」が口癖でいつも面白い話をしてくれた先生。

先生の言葉に、「最後の」が付き始めると、卒業が実感を帯びてきました。

先生と話をした時、元気とパワーをもらいました。

いつも私たちの味方でいてくれてありがとう。

ずっと支えてくれてありがとう。

先生。4月から、それぞれの夢に向かって進みます。

先生が送り出す卒業生になれて嬉しいです。

これからも楽しいことに全力な先生でいてね。

ずーっと大好きだよ！

友へ

みんなで放課後、教室に残って喋ったり、寄り道したね。

失恋して泣いてた私を慰めてくれたよね。

勉強で分からない問題に悩んでいた時、君はすぐに助けてくれた。

放課後マックに行きつづつ話してたよね。

たわいもない話でいつも笑っていた日常が当たり前になっていた。けれど、卒業するとその日常が終わってしまうって考えた時、寂しくなった。

高校生活を楽しく送れたのは君のおかげだよ、ありがとう。

学校に行きたくないって思った時、君がそばにいてくれたから私は、3年間通い続けることが出来た。

たくさん話して、悩んで、時には喧嘩をして傷つけてしまったこともあったよね。

それでも、ずっと一緒にいてくれてありがとう。

大人になってもずっとずっと友達だよ。大好き。

家族へ

18年間育ててくれた家族へ

同朋高校に入学させてくれてありがとう。

3年間毎日、朝早くからお弁当を作ってくれて洗い物してくれてありがとう。

お弁当に私の大好きなおかずが入っていた時、すごく嬉しかったよ。

喧嘩した時、素直に謝ることが出来なかった。それなのに、次の日の朝「行ってらっしゃい」って言ってくれた。

あの時、「行ってきます」って言わなくてごめんね。

学校に送り迎えをしてくれて、部活の試合で遠い場所にも送ってくれてありがとう。

学校行事で制服が汚れた時、部活でユニフォームが汚れた時、綺麗になるまで洗ってくれてありがとう。

試合の応援に来てくれた時、照れくさかったけど、そのおかげで頑張れたよ。

常に私の一番の味方でいてくれて、ずっと励ましてくれてありがとう。

受験の不安から、イライラをぶつけちゃったりしてごめんね。それでも最後まで応援してくれて、受かったときは一緒に喜んでくれてありがとう。

進路を選ぶとき、やりたいことを受け入れてもらえないんじゃないかと苦しくなった、けれど背中を押してくれたのは家族だった。

感謝とごめんの気持ちしか出てこないけど本当にありがとう。

免許取ったら、一緒に旅行に行こうね。

今はまだ飲めないけど、お酒飲めるようになるまで待っててね。

3年間支えてくれて

18年間育ててくれて

本当にありがとう。

この3年間で沢山のことを学んだ

勉強や部活だけでなく、人との関わり方や相手の気持ちを理解する方法、

困難に直面した時どう解決するのか、壁にぶつかった時どう向き合うのか、

考え方で大きく変わることを知った。

この18年間で教えてもらってきたことには意味がある。でもこれから学ぶことには答えがないものもある。

私たちは今日、この学び舎を卒業します。

未来に向かって歩んでいくために。

自分にとっての答えを探しに

《「合唱正解」》

ずっと仲よくしてくれた友達。

一緒に頑張ってくれた後輩。

3年間支えてくれた先生。

18年間育ててくれた家族。

ありがとうございました。

私たちは、それぞれの道を歩いて行く。

困難に直面することがあるかもしれない。

でも一人で解決できない時は、みんなを頼ればいい。

だって私たちには、共に笑う仲間、いつも側にいるのだから。



2025年度 表彰生徒

- 愛知県知事賞 312 富永 祐聖 (名古屋市立若水中学校出身)
- 名古屋市長賞 302 岩瀬 大知 (西尾市立吉良中学校出身)
- 日本私立中学高等学校連合会会長賞 304 菱川 咲空 (稲沢市立稲沢西中学校出身)
- 愛知県私学協会会長賞 310 吉野 光治 (名古屋市立助光中学校出身)
- 愛知県私学協会優良生徒 312 藤井 唯花 (名古屋市立北中学校出身)

- 産業教育振興中央会賞 311 中村 真之介 (名古屋市立瑞海中学校出身)
- 愛知県産業教育振興会賞 310 松下 璃央 (名古屋市立はとり中学校出身)
- 全国商業高等学校協会成績優秀者 311 佐藤 美由 (岩倉市立岩倉中学校出身)
- 愛知県商業教育振興会会長賞 311 河原 玲奈 (清須市立新川中学校出身)



学校長式辞

寒い日は続きますが、立春を過ぎてから、春の気配が感じられるようになりました。

中庭の河津桜も開いてきました。これから、咲き誇っていくでしょう。

あちらこちらで、いのちの息吹が見られるこの佳き日、PTA役員の皆様、宗門関係・学園関係の皆様と、多くのご来賓のご臨席のもと、卒業式を挙行できますことは、この上ない喜びです。

保護者の皆様も、これまで大切に育ててこられたお子様の成長した姿に、感慨もひとしおであろうと思います。

この日まで、長きにわたって、お子様を支え励ましてこられたことに、深く敬意を表しますとともに謹んでお慶び申し上げます。

また3年間にわたり、本校の教育活動のために、温かいご支援と多大なるご協力を賜りましたことを、教職員を代表して厚くお礼申し上げます。

今、卒業証書を受け取った433名の皆さん。卒業おめでとうございます。

これまでの皆さんの努力と研鑽を、心から讃えたいと思います。

本日のこの喜びは、もちろん皆さんのたゆまぬ努力の結果であります。これまで皆さんを慈しみ、育ててこられたご家族をはじめ、多くの方々の愛情とご支援のおかげでもあります。

この人生の節目に当たり、お世話になった方々へ素直に感謝の気持ちを伝えてください。

2023年度の初め、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、自粛期間が終了しました。

皆さんが、この同朋高校に入学したのは、そんな年でした。

さまざまなことを、取り戻していこうとする時期、皆さんは同朋高校で、3年間を過ごしました。

体育大会や文化祭などの学校行事でも、また学年の行事でも、何か新しいことをやってみようという、情熱にあふれた学年でした。

名古屋平成中村座が同朋高校に来た1年生の時も、皆さんの多くが運営に関わってくれました。

今年1月のお昼の放送「朋ラジ」も、素敵な企画でした。

そんな皆さんの、今年度の体育大会での輝く姿を、この目で見るができなかったことが、私にとってはとても残念です。

この3年間で、皆さんは間違いなく成長し、大切なものを学び取ってきました。

それは「みんなの中で、ともに成長する」ということだと思います。

「同朋高校」 改めて素敵なお名前前の学校だと思います。

「同朋」とは、志を同じくして、ともに励む仲間です。

日々の生活の中で、ともに生きる意味を求め、ともに向上しようとして歩んできた仲間です。

皆さんは「仲間」を名前に冠する学校で、お互いの違いを認め合い、「ともなるいのちを生きる」ことを、同朋高校での生活を通して学んできました。

お互いの違いを認めるということは、あなたもあなたの周りの人も、皆さん一人ひとりが、誰とも比べることのできない尊い存在であるということを確認することです。



人間の、そしていのちの尊さは、能力、学歴、地位、健康など、何らかの条件によって尊いのではなく、あなたはあなたしかいないから、あなたは誰とも代わることはできないから、あなたはあなたとして尊いのです。

他の人と比べて、自分を情けなく思ったり、あるいは人のことを見下したりすることなく、周りに感謝しながら生きていってほしいと思います。

私たちの目の前には、絶えず変わり続ける予測不能な未来が待っています。

世界情勢は不安定を極めています。少子高齢化が進行し、地球温暖化や自然災害も歯止めが効きません。

そんな世界をどう生きていくかを考えるとき、同朋での日々が生きてきます。

人生は、順調な日ばかりではありません。思いどおりにならないことも、少なくないと思います。悩んだり迷ったりするかもしれません。

その時は、それぞれの場所で頑張っている皆さんの「同朋」のことを思い起こしてください。

我々教職員も、皆さんの「同朋」でありたいと思って過ごしてきました。

皆さんには、困難に打ち克ち、厳しい現実を変革していく、エネルギーと可能性があります。

これからの、新しい、未知の時代を生きていく皆さんに、アメリカの公民権運動牽引したキング牧師の言葉を送ります。

意味を考えてみてください。

You don't need to see the whole staircase, just take the first step.

長い階段をのぼるとき、そのすべてが見えなくてもいいのです。大事なものは目の前にある一段をのぼることです。

先が見えないとき、人は躊躇します。しかし、一歩目を踏み出せば、次の一歩が自然と見えてくることもよくあります。

今やるべきこと、やれることを一生懸命に取り組んでいけば、ある日突然雲が晴れて、ゴールが見えてくるかもしれません。一歩一歩進んでいきましょう。

皆さんが、人生の新しいステージで、それぞれ活躍することを心から念じ、式辞といたします。

同朋高等学校長 滝 敏行

来賓祝辞

卒業生の皆さん。本日はご卒業おめでとうございます。また、お子様を大切に育てていただいた保護者の皆様。今日、この日を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。そして、私の大好きな同朋高校で、卒業生の皆さんが無事に高校生活を過ごすことができたのは、校長先生をはじめとする教職員の方々が、あたたかく、ときには厳しく、根気よく導いてくださったおかげです。心よりお礼申し上げます。

卒業生の皆さん。本日、卒業式という節目の日を迎えました。3年間を振り返って、いかがでしたか？

この3年間は、AIの急速な進化、価値の多様化、自然災害や世界情勢の不安定さなど、不安や迷いを感じた日も、思うようにいかず立ち止まった日もあったと思います

それでも皆さんは、自分と向き合い、仲間と支え合いながらここまで歩んできました。

その姿を、私たちは静かに、しかし確かに見てきました。AIが多くのことをこなす時代だからこそ、改めて大切になるものがあります。それは、「人の心に寄り添うこと」、「相手を尊重し、信頼関係を築くこと」、そして「誰かが決めた答えではなく、自分の価値観で選び、その選択に責任を持つこと」です。私は、日頃から、どんな立場にあっても、謙虚な気持ちを忘れないこと、そして目の前の相手をリスペクトする気持ちを忘れないことを大切にしています。これは、時代がどれほど変わっても、人と人を繋ぐ土台であり、人にしかできない大切な力だと信じています。

これから皆さんは、迷うことも立ち止まることもあるでしょう。それは、皆さんが真剣に生きている証です。

保護者お礼の言葉

早春の清らかな光が差し込むこの良き日、子どもたちのために、盛大な卒業式を執り行ってください、誠にありがとうございます。準備して下さった校長先生をはじめ、諸先生方には、保護者一同を代表して、厚く御礼申し上げます。

また、ご来賓の皆様におかれましては、ご多用の中ご臨席賜りまして、誠にありがとうございます。

皆様からいただきました、心温まるお祝いや励ましの言葉は、卒業する子どもたちの胸に、深く刻み込まれたことと思います。

心より、感謝申し上げます。

卒業生の皆さん。ご卒業おめでとうございます。改めて、同朋高校を卒業するあなたたちを見ますと、しみじみと大きく成長したなど実感します。

私たちのお腹の中にあなたたちの命が宿り、トクトクと小さな鼓動を感じたときの喜び。お腹の中で動いていたあなたが、元気いっぱい生まれたときの感動が、つい昨日のこのように思い出されます。

あの時、私たちはあなたの命を、大切に守って生きていきたいと、心から思いました。

あなたの小さな身体を抱いて、かわいらしい小さな手を繋いで、目が合うと、声を掛けると、ニコニコ笑うあなたといつも一緒にいたい。そんな気持ちでいました。

大きくなったあなたを抱くことは叶わず、あなたの手が私たちの手から離れた今も、あの時と変わらず、あなたを愛おしく思っています。

同朋高校での3年間。あなたたちはグンと大人になっていきました。私たちから離れて、友達や仲間たち、先生方、出会ったすべての人たちと過ごした日々が、あなたを成長させてくれました。

あなた自身が、友達や仲間たちのチカラになれたこともあったと思います。

大人になったと思う反面、あなたに「もう心配いらない」と言われても、私たちは心配だし、「助けてもらわなくても大丈夫」と言



どうか自分を信じて、人とのつながりを大切にしながら、一歩ずつ前に進んでください。

皆さんには、いつでも帰ってこられる場所があります。皆さんは、決して一人ではありません。

1年生の「いのちの授業」では、「生まれてくること、ここまで無事に育ってきたことは奇跡だ」と学んだことを覚えていますか？

どうか「いのちの大切さ」を忘れないでください。

保護者の皆さん。保護者の皆様におかれましては、PTA活動に惜しみないご協力を賜りましたことを、深く感謝申し上げます。

これからも「いのちの大切さ」を心に留め、子どもたちを見守っていきましょう。

最後になりますが、卒業生の皆さん。3年間、本当にたくさんの笑顔をありがとう。

卒業生の皆さんに感謝し、これからの更なる活躍を期待しています。

以上をもちまして、祝辞といたします。同朋高等学校保護者と教職員の会 会長 日比野 武彦



われても、何かしてあげられることがあるのじゃないかと探してしまいます。

たぶん、私たちがおばあさんになって、あなたたちがおじさんやおばさんになって、あなたを愛おしく思う気持ちは、ずっと変わりません。

これから、どんな未来があるのか心配でたまらなくなったり、誰も助けてくれないときがあるかもしれません。

そんなときは、私たちが家族や、友達や仲間たち、先生方の笑顔を思い出して、チカラを振り絞ってください。

うまくいなくても、気にすることはありません。

何回だってチカラを試せばよいし、疲れたら休んだっていい。

ただ、自分を大切に、あなたらしく、1日1日を大切に生きて欲しいと願います。

私たちは、あなたの「生きるチカラ」を信じています。卒業生の皆さん。後方の保護者席をご覧ください。

皆さんの父からの、母からの、熱い想いが詰まったプレゼントです。このランタンに私たちの思いを込めて、

「さあ、行っといで。いつでも帰ってきていいんだよ。」

最後になりましたが、同朋高校のますますのご発展と、校長先生をはじめ諸先生方、そして本日ご参列くださいました皆様の、ご健康とご活躍をお祈りして、保護者代表の挨拶とさせていただきます。

保護者代表 伊藤 美和

卒業生への メッセージ



- 101 選んだ道を正解にしろ
- 102 千里の道も一歩から
- 103 翔びたて自分の羽で
- 104 桜梅桃李
- 105 輝け同朋生!
- 106 まだまだ青春
- 107 百折不撓
- 108 一生懸命
- 109 桜花爛漫
- 110 各自光彩
- 111 出会えたことが宝物
- 112 威風堂々
- 201 未来へ羽ばたこう
- 202 日進月歩
- 203 3TRIAL!!
- 204 頑張ってた言われて会社体んじや部下が同僚されて、頑張ってた言われて後が責められるってなんか間違っていないか? だったら後は何で言えよかったの? 期待して期待に答えてる恥ながら励まされて、頑張ってた言われて聞かされて強くなるのが人間じゃねえの?
- 205 一期一会
- 206 ~Catch of my future~
- 207 夢を追いかける!
- 208 天高く飛べ
- 209 死ぬこと以外かすり傷
- 210 GUTS!!
- 211 幸あれ
- 212 学割の終わり、自由の始まり

- 柔道部 輝
- 硬式野球部 我行精進 忍終不悔
- サッカー部 勝
- 陸上競技部 力鎖(パワーチェーン)
- 女子ソフトボール部 最強世代
- 男子ソフトボール部 笑進
- ハンドボール部 前途洋々
- バトン部 Go for it
- 男子バスケットボール部 同朋和敬
- 女子バスケットボール部 一言芳思
- 男子バレーボール部 頑バレー
- バドミントン部 フル打撃
- ダンス部 D-Moments
- 卓球部 弾む
- ラグビー部 辛い日々 一つのトライで幸せ満開
- 演劇部 開演前夜~花道は己で飾れ~
- 囲碁将棋部 勇往邁進
- 料理研究部 未来をデコレーション
- 吹奏楽部 そして、次の曲が始まるのです!

- 情報処理部 君が為 桜咲く
- 美術部 線で語る
- フォークソング部 No music No Life
- 写真部 Photo club Thank you
- 書道部 この場所がありけりその先の未来へいつてらっしゃい
- 漫画研究部 この一コマ、永遠。
- 茶道部 和敬静寂
- 合唱部 結んでひらけ飛べ希望
- 釣り同好会 釣れんなあ...
- 自然哲学研究会 努刻結晶
- 手話同好会 夢の華、芽吹け
- 高フェス このまま永遠に夕風を
- 同窓会 絆 いつでもまっている
- 父母懇 心
- 食堂 祝
- 教員 さあ 飛び出そう 新しいステージの始まりだ
- 保護者 さあ 行っといで いつでも帰ってきていんだよ

準備の日々と、当日の感動

私は卒業式実行委員の館内装飾係として、去年より卒業式に関わることができた。
その館内装飾では、たくさんの量と種類の紙飛行機や桜のアーチ、モザイクアートなど、先輩方を送るに相応しい作品を目指した。七夢さんが考えてくれた設計をもとに、装飾係の皆が一つひとつ頑張って作り上げてくれた。授業後の作業で少し疲れることもあったが、七夢さんと江戸走りしてはしゃぎ合ったり、作業していて楽しかった瞬間もたくさんあった。そして先生方の温かいサポートもあり、みんなの思いが詰まった最高の装飾が完成した。達成感と感動で胸がいっぱいになった。絶対に先輩方が喜んでくれるに違いない、そう確信が持てる程の出来栄えだった。

挑戦の先に見えた景色

今回の卒業式は、私にとって忘れられない日になりました。私は、在校生構成詩のメンバーとして、3年生への想いを伝える役を担当し、それまでのオーディションでは、緊張して声がうまく出るか不安でいっぱいでした。それでも、3年生に感謝を伝えたい気持ちで挑戦し、選ばれた時にはすごく嬉しかったです。本番に向けて、言葉がきちんと届くよう、声の大きさや速さ、間の取り方などを意識しながら何度も読み方の練習をしました。ついに当日、緊張と不安でいっぱいでしたが、3年生の顔をみた瞬間、不思議と落ち着いて読

卒業式当日、先輩方の泣いてる姿を見て、私もうるうるとききました。来年の卒業式はどんな景色が見れるのかな?と少し楽しみになってきた。また、実行委員になったことで、卒業式などの行事は誰かが裏で支えているからこそ成り立っているものだと強く感じた。
そして今回、装飾係のリーダーとして頼りなかったと思うけれど、3年生の大切な門出となる行事に携わることができて誇りに思っている。この経験をこれからは繋げてもっと頑張っていきたい!

101 大矢 莉子 (名古屋市立黄金中学校出身)

むことができました。その後、3年生による合唱、RADWIMPSの「正解」を聞いた時は、これまで一緒に過ごしてきた日々や、支えてもらった思い出が一気に蘇り、涙が溢れました。もう同じ学校で過ごせないと思うと本当に寂しく、それと同時に、先輩たちの背中がとても大きく見えました。その姿は今でも鮮明に覚えています。今回の経験と流した涙を胸に、私も誰かの心を支えられる存在になりたいです。

生徒会リーダーキャンプ



2026年3月21日~22日、同朋高校で春のリーダー合宿を開催しました。「リーダー」と銘打っていますが、生徒会やクラブ連の生徒だけでなく、さまざまなバックグラウンドを持った1~3年生の生徒、総勢約70名が集まってくれました。学校でみんなでご飯を食べて寝泊まりするなんて、少しワクワクしませんか。夜の学校探検アクティビティも行い、参加した生徒の皆さんは、普段目にできない夜の同朋高校を懐中電灯を持って歩き回りましたね。同じクラスのいつものメンバーではなく、「初めまして」から始まる合宿が春のリーダー合宿の醍醐味です。アイスブレイクの自己紹介から始まった今回の合宿。1日目では、3年生卒業式実行委員会がどのような想いで

の卒業構成詩を作り上げたのか、語ってくれました。「自分ではやったことない、自分ではできそうにないかも、ということでも臆せずいろいろなことに挑戦して欲しい」、という1・2年生へのメッセージが印象的でした。

今年度のリーダー合宿では、1・2年生が「新入生のために何かし隊!」というテーマで4月から新しく同朋の仲間になる新入生のためにアイデアを出し合っ、どんなことをしていこうか2日間かけてディスカッションをしました。自分たちも新入生を経験しているからこそ、「こんなことで困った、こんなあればなあ...、こういうの知ることができたらいいよね」という目線でみんなで意見を出し合うことができました。初めましての人が多く中で、50人で何かを考えて、何かを創り上げることは簡単なことではありません。それでも、新入生のためにいいものを創り上げたい、3年生から受け継がれたバトンを次の新しい代につないでいく、そんな皆さんのパワーを感じた2日間でした。みなさんの想いが新入生に届いていることを期待しています。新入生を加えた新しい同朋の1年が始まっていきます。今年も皆さんからのたくさんの「やりたい!」を発信して、新しい同朋を創り上げていきましょう。

生徒会顧問 田中 佑樹

リーダーキャンプに参加して

私がこの合宿を通して印象に残ったのは、1日目の1年生・2年生の時間です。この時間では、「新入生のために何かし隊」というテーマで自分たちが1年生の時に困ったことやわからなかったことをみんなで話し合っって新1年生のために企画や形にしていくことをしました。そこで、9班に分かれ各班でポストイットを使って討論をしながら、全体で意見をまとめていきました。その結果、校内マップ・先生プロフィール・Dohoo!知恵袋を作成することに決まりました。私は先生プロフィールの班でまとめ上げる役割をしていましたが、先輩方も引っ張っていかねばならない難しさ、30人ぐらいの人をまとめることの難しさを実感しました。同朋の先生方は100人近くいて、その先生方のプロフィールを作るときに先生の写真を集めなければならず、直接

会うのに苦戦しました。
また1日目の夜のアクティビティではなかなか体験することのできない夜の学校を探検し、謎解きをして夜の学校を楽しみました。アクティビティでは普段は入る機会のないさまざまな特別教室を探検して謎を解いていき楽しみながら非日常感を味わいました。
2日目は1日目の続きをしていきマップ・先生プロフィール・Dohoo!知恵袋の本格的な作成を進めていきました。その日に完成したものもあればまた別日に集まって作成することもあり大変でしたが、今回のリーダーキャンプを通じて先輩方と協力することができたよい機会になりました。

110 山口 沙耶 (名古屋市立供米田中学校出身)

2025年度 合格体験記

合格 愛知教育大学 教育学部 学校教員養成課程 特別支援学校教育専攻

私は入学当初より、「愛知教育大学に総合型選抜で合格したい。」と強く思っていました。そのため、高校1年生から勉強だけでなく、生徒会活動やボランティア活動にも積極的に取り組んできました。もちろん、定期テストも手を抜かず、評定を意識して努力を続けました。週5日塾に通い、平日は4時間、週末は10時間を目標に勉強を続けました。両親や塾、学校の先生から「目標に向かって努力すれば、必ず結果はついてくるから。」と励まされ、前向きに頑張ることができました。また、高校2年生の夏休みには、オーストラリアへホームステイに行き、英語で自分の思いが伝わる喜びを実感し、ここでの経験から英語の楽しさを教えたいという考えが強くなりました。

高校3年生の4月には自らSNSを断ち、スマホは就

【普通科】五島 颯太 (名古屋市立萩山中学校出身)

寝前の5分間だけで返信すると決め、受験勉強に集中しました。共通テストで多くの科目を勉強する必要があり、何度も挫けそうになりましたが、「絶対に志望校に合格する。」と自分に言い聞かせて乗り越えました。夏休みは自習室と夏季講習の日々で、進学校の生徒たちのレベルや進度の速さに焦りを感じることもありました。総合型選抜の資料作成では、受験勉強との両立に苦しみましたが、先生が何度も丁寧に添削や助言をしてくださり、大きな支えとなりました。合格発表の日、自分の受験番号を見つけた瞬間、心の底から嬉しさが込み上げました。

4月からあこがれの愛知教育大学で学ぶことになりましたが、子どもたちに寄り添い、成長と一緒に喜んでくれる教師になれるよう、学んでいきたいと思えます。

合格 駒澤大学 経営学部 経営学科

私は、目標設定とその目標を達成するための挑戦が志望校合格において一番大切なことだと思います。私は、全国商業高等学校協会特別推薦を利用して志望校合格を目指しました。初めは大きな夢でも構わないと思います。目標達成をあきらめなければ何が必要か見えてくるはず。私の場合、必要であったことは検定取得です。難しい検定もたくさんありましたが友人と一緒に勉強したり、先生方に聞いたり、SNSで調べたりとみんなで力を合わせて目標達成に向けて取り組みました。目標達成のための情報は積極的に取り入れ

【商業科】林 健太 (稲沢市立千代田中学校出身)

られるだけ取り入れることが大事だと思います。やりたいと思うことや進路への想いを大切に、そしてモチベーションにして頑張ってください。そしてできるだけ早く目標を立てましょう。

最後に、受験にはたくさんの方が関わってくれています。助言をくださる先生方や一緒に考えてくれる両親、ともに励ましあい協力してくれた友人があってこそ受験に向き合うことができました。良い報告ができるよう今日を全力で頑張ってください。

合格 愛知県立芸術大学 音楽学部 音楽科 声楽専攻

私は、もともと私立の音楽大学に進学すると考えていました。なぜなら、私は成績が特別よいわけではなく、国公立は自分には難しいと決めつけていたからです。しかし、高校3年生の5月頃、担任の先生に「もったいない」と言われたことがきっかけで気持ちが変わりました。その一言で火が付き、「実技でもう少し本気で挑戦してみよう」と思うようになりました。その後、オープンキャンパスで愛知県立芸術大学に声楽の推薦入試があることを知りました。しかも筆記試験はなく、実技のみで合否が決まる試験でした。学力に自信がなかった私にとって、共通テストを受けずに実技で勝負できることは大きなチャンスだと感じました。それからは、コンクールなどにも挑戦したり、実技の練習により一層力を

【音楽科】熊谷 優里 (日進市立日進西中学校出身)

入れました。高音がなかなか安定せず、焦ることもありましたが、「ここで挑戦しなければ後悔する」と思い、自分と向き合い続けました。

本番は緊張しましたが、不思議と「やれることはやった」という気持ちで臨むことができました。そして合格をいただいたときは、正直あまりにもあっさりしていて、自分でも驚きました。振り返ると、あの5月からの積み重ねがあったからこそその結果だったのだと思います。自分で限界を決めていたけれど、挑戦してみることで道は開けるのだと実感しました。これから受験を迎える皆さんも、可能性を狭めずに挑戦してほしいと思います。

2025年度 進学・就職合格状況(一部) ※浪人生も含む

四年制大学

同朋大学
名古屋音楽大学
名古屋造形大学
愛知教育大学
愛知県立芸術大学
静岡大学
東京藝術大学
広島市立大学
愛知大学
愛知医療学院大学
愛知学院大学
愛知工業大学
愛知淑徳大学

金城学院大学
至学館大学
椋山女学園大学
大同大学
中京大学
中部大学
東海学園大学
名古屋外国語大学
名古屋学院大学
名古屋学芸大学
名古屋芸術大学
名古屋葵大学
南山大学
日本赤十字豊田看護大学
名城大学

岐阜聖徳学園大学
皇学館大学
駒澤大学
東海大学
洗足学園音楽大学
立命館大学
京都産業大学
など

短期大学

愛知学院大学短期大学部
名古屋柳城短期大学
東京女子体育短期大学
など

専門学校

愛知県立総合看護専門学校
公立瀬戸旭看護専門学校
えきさい看護専門学校
など

就職

トヨタ自動車
名古屋三越
日本郵便
名古屋銀行
岡崎信用金庫
など

目標に向かって努力を続ける大切さ

私は商業科に入り、全商協会主催1級の検定に5種目合格することを目標にし、さまざまな検定試験に挑戦してきました。特に簿記検定1級は難しく、途中で何度もくじけそうになりました。検定試験は独特な雰囲気があり、何度経験しても本番の緊張に慣れることはありませんでした。そのため、過去問題を何度も解き直したり、理解できるまで繰り返し復習したりすることで、少しずつ自信をつけていきました。わからない問題は先生や友達に聞き、最後まで諦めず努力を続け、できる問題を少しずつ増やしていきました。その結果、すべての検定試験で合格をつかみ取り、表彰していただくことができました。この経験から、目標に向かって努力を続けることの大切さと、周りの人に支えられていることのありがたさを学びました。この経験を活かし、進学先でもさまざまな検定試験に

挑戦し、自分自身をさらに成長させていきたいと思えます。

310 立木 百華 (蟹江町立蟹江中学校出身)



検定試験合格表彰

全国高等学校協会主催検定試験五種目1級合格

310 立木 百華 (蟹江町立蟹江中学校出身)
311 佐藤 美由 (岩倉市立岩倉中学校出身)
311 遠矢 海翔 (名古屋市立昭和橋中学校出身)
311 林 健太 (稲沢市立千代田中学校出身)

全国高等学校協会主催検定試験四種目1級合格

310 杉本 由実 (あま市立甚目寺南中学校出身)

全国高等学校協会主催検定試験三種目1級合格

310 阿部 心 (名古屋市立若葉中学校出身)
310 石原 光輝 (名古屋市立高杉中学校出身)
310 加藤 菜々 (名古屋市立南陽中学校出身)
310 椎名 琳湖 (名古屋市立富田中学校出身)
310 田中 花月 (あま市立七宝北中学校出身)
310 田中 香羽 (名古屋市立はとり中学校出身)
310 松下 璃央 (名古屋市立はとり中学校出身)
311 中村 真之介 (名古屋市立鳴海中学校出身)

2025 修学旅行 in Austria



- ### 修学旅行行程
- 1日目 (2/26)~2日目 (2/27) 名古屋駅→関西国際空港→ドバイ国際空港→ミュンヘン空港→ザルツブルクのホテルへ
 - 3日目 (2/28) ザルツブルク市内研修:ミラベル宮殿、ノンベルク修道院、モーツァルト生家など
 - 4日目 (3/1) マウトハウゼン強制収容所(平和学習)→ウィーン・フォルクスオーパーでオペレッタ『白馬亭にて』鑑賞
 - 5日目 (3/2) ウィーン市内研修:シェーンブルン宮殿、シュテファン大聖堂、楽友協会、市立公園など
 - 6日目 (3/3) アウガルテン宮殿(ウィーン少年合唱団附属学校)訪問・校内ツアー&授業見学→モーツァルトハウス→ベートーヴェンミュージアム→散歩道
 - 7日目 (3/4) ケルトナー通り周辺にて班別行動など
 - 8日目 (3/5) アウガルテン宮殿(ウィーン少年合唱団附属学校)訪問・公演鑑賞&授業見学&特別レッスン→古楽器博物館→ウィーン市庁舎・国会議事堂
 - 9日目 (3/6) シェーンブルン宮殿・馬車博物館→グロリエッテ→ウィーン博物館→ベルヴェデーレ宮殿
 - 10日目 (3/7) 市立公園(歌の練習)→ホテルにてミニパーティー
 - 11日目 (3/8) アウグスティーナ教会(ミサ見学)→ウィーン王宮宝物館 先発組出発(ウィーン空港→仁川空港)
 - 12日目 (3/9) アウガルテン宮殿(ウィーン少年合唱団附属学校)訪問・合唱練習見学など→プラーター公園 先発組帰国(仁川空港→関西国際空港(→名古屋駅))
 - 13日目 (3/10) ベートーヴェンパスクアラティハウス→ブルク劇場→ウィーン大学→美術史美術館
 - 14日目 (3/11) 後発組出発(ウィーン空港→仁川空港)
 - 15日目 (3/12) 後発組帰国(仁川空港→関西国際空港→名古屋駅)

2025年度 2年生音楽科修学旅行

厳しい寒さが少し和らいできた2月の末に私たち2年生音楽科はオーストリアへ修学旅行に出かけました。入学前からこの修学旅行を楽しみにするほどの一大行事ということもあり、2年生としての生活が始まり、事前学習などが進んでいくにつれて、クラス全体でもその楽しみの度合いが高まっていきました。

行程は6泊8日で、関西国際空港からドバイで乗り継ぎ、ドイツのミュンヘン空港を経由して陸路でオーストリアのザルツブルクに入ります。ザルツブルクでは、映画『サウンド・オブ・ミュージック』の中に出てくる「ドレミの歌」の撮影場所として使われたミラベル宮殿やモーツァルトの生家などを実際に訪問し、偉人が生まれた場所の景色や映画の雰囲気を感じることができました。

ザルツブルクを後にし、次はマウトハウゼン強制収容所を訪れました。過去に実際に使われていた強制収容所です。ここでは、これまで事前学習で学んできた戦争の悲惨さや命の尊さを改めて学び、あの場所の独特で重苦しく静かな空気から今こうして平和に暮らせることがいかに恵まれていることを考えさせられました。その後、併設の教会にて平和への祈りの歌を捧げ、音楽の都ウィーンへ移ります。

ウィーンに到着してすぐ、オペレッタ『白馬亭にて』を観劇しました。やはり音楽の都で観るオペレッタはその凄さに圧倒されます。出演者の歌声、オーケストラの音色、そして会場全体の雰囲気、そのどこを切り取っても素晴らしいものでした。オペレッタ鑑賞の翌日は、世界遺産にも登録されているシェーンブルン宮殿や、ウィーンのシンボルとも言われるシュテファン大聖堂、そして毎年のニューイヤークンサートで世界的に有名な楽友協会を訪問・見学しました。

ここまでが行程通りの話です。ここから、中東のイラン情勢により私たちの経由地であるドバイの空港も被害を受け、帰国便が欠航になってしまったために最大で約1週間の延泊を余儀なくされました。私たちが驚きや悲しみ、不安に包まれているそんな中で、救いの手を差し伸べてくれたのは、現地の方々でした。行程6日目に訪問したウィーン少年合唱団直属の小学校(アウガルテン宮殿)では、コーディネートを願っているヴォイストレーナーの先生や校長先生をはじめ教職員の方が私たちのために延泊期間中に公演に無料で招待して下さったり、本来の行程に加えて多くの授業を見学させて下さったり、ランチルームでお昼を御馳走していただいたり、と私たちの修学旅行を特別なものにするため

に「我々に何かできることはないか」と大変なご尽力をいただきました。

私たちのために貢献して下さったのは、ウィーン少年合唱団の方々ではありません。長年現地で通訳や案内をお願いしているガイドさんも「困ったときはお互い様」と、本来予定していたベートーヴェンミュージアムやモーツァルトハウスなどの案内に加えて、延泊期間中のガイドングや観光場所の提案を無償で引き受けて下さいました。おかげさまで、古楽器博物館やウィーン博物館、ベルヴェデーレ宮殿やアウグスティーナ教会などを訪問・見学することができ、本当に充実した延泊期間を過ごすことができました。

生徒17人も本当によく頑張ってくれました。初めての海外、中には初めて飛行機に乗ったという生徒もいた中で「なんとか全員でよい修学旅行にしよう、そして全員が無事に帰ろう」とクラスで団結できたことで、予想外の延泊期間も乗り越えることができました。改めてこの17人で来ることができて良かったと誇りに思える修学旅行でした。結果として約2週間にも及ぶ修学旅行になりましたが、こうして無事に終えることができたのは、本当に多くの方々の支えや助けがあったからです。私たちはそうした人々の優しさや温かさに触れ、たくさんのお話を学び、気付き、感じる事ができました。末筆ながら、私たちの修学旅行を支えて下さったすべての方々に感謝いたします。本当にありがとうございました。

212担任 中地 健斗



波瀾万丈の2週間

212 柳澤 柚月 (名古屋市長東陵中学校出身)

私は今回の修学旅行を一生忘れないと思います。一日一日が濃く深い修学旅行でした。

2年生に学年が上がった頃、私たちの耳には修学旅行に関する噂や注意事項、先輩たちの武勇伝などがたくさん入ってきました。高校の修学旅行で海外、しかもヨーロッパに行くことができるのですから、過去の私は相当気合いが入っていたのだと思います。準備は大体2年生になるのとほぼ同時にスタートしました。そんなワクワクの準備期間には、まさかハブ空港が戦争の被害に遭い、延泊することになるなんてことは、これっぽっちも想像していませんでした。

楽しみにしていた修学旅行はあっという間に折り返し。私たちはハプスブルグ家の離宮、シェーンブルン宮殿を訪れました。私にとっては、母が過去に観光に来た場所だったのでとても思い入れがあり、念願の地でした。海外での生活に慣れてきつつあり、気分も最高でした。

私たちが延泊になったことを知る瞬間は、その日の夜の全体点呼の時でした。とても驚きました。ウィーンでの生活に不自由を感じたり、苦しかったりしたことはほとんどありません。ですが、日本にしばらく帰れない、友だちとの約束は?クラスに分かれて帰国するの?など、不安と寂しさと孤独感が胸が痛くなりました。私以外には、部活に行けなくなってしまった子、たくさんお金をかけて楽しみにしていた演奏会に行けなくなってしまった子がいました。家族に会えない時間が長くなってしまおうと言っていた子も。泣きました。みんなたくさん泣きました。

しかしどれだけ泣いても状況は変わらない。先生の計らいによって、私たちはその日だけ特別に部屋の移動が許可されました。みんなで悲しみを共有しました。たくさん愚痴を吐いて、最後にはみんな笑顔になっていました。このあたりでクラスの空気が変わり始めます。私たちは目の前の大きな問題を共に乗り越えるために団結し始めたのです。

本来なら悲しんだ次の日の空気はどんより暗いはずですが、私たちはとても前向きな気持ちで延泊を受け入れることができました。これは、私たちの助け合いによる力もありますが、現地のガイドさん、長年のお付き合いによって手を差し伸べて下さった方、添乗員さん、引率の先生方による準備と優しさにごく支えられたと思います。どんな時も私たちが最優先に考え、なんとかいい思い出として終わるようにと、慣れない場所で寝る間も惜しんで動いて下さった大人の皆さんのおかげです。本当に感謝しています。数え切れない人の支えがあって、私たちの修学旅行は守られました。最高の思い出です、本当に楽しかったです。一生忘れません。

修学旅行で学んだこと

212 志賀 仁度 (安城市立東山中学校出身)

修学旅行当日。自分は最後の日本食にお寿司を食べると決めていたので、お寿司を食べてから名古屋駅に向かいました。親に、多分誰も来ないから仕事休まなくて良いよ、と言ったけど、自分の親以外来ていたので申し訳ない気持ちを持ちながら旅立つことになりました。

関西国際空港からドバイに飛び立ち、無事にドバイ空港に着きました。ドバイからドイツへの便がストライキでなくなりが心配でしたが、何事もなくドバイを飛び立ち、ミュンヘンに着くことができたので、とても安心していました。今までの先輩方で聞いたことがあったのがストライキだけだったので、行きさえ乗り越えればあとは大丈夫だろうと思っていましたが、現実にはそんなに甘くないということを知られました。帰れなくなりました。

自分は正直、戦争なんて自分には遠く、関係のないものだと思っていました。自分たちが2日くらい前にいた場所が煙だらけになっている動画をニュースで見たときに、初めて戦争は他人事ではないということに気が付きました。「おかげで」と言ったら変になりますが、この戦争のおかげで自分の考えが変わり、「戦争」というものが周りにどれだけの被害を加えるのかを肌で実感することができました。平和学習だけでは学べないことをたくさん学べました。

延泊が決まり、延泊期間をどう過ごすか考えているときに、ウィーン少年合唱団の校長先生が寮の空きを確認して下さり、授業への招待までしてくれて、後発組も合わせたら3回もお邪魔してもらいました。本当に心優しい方で、ほかに、自分たちのツアーガイドをして下さったりつこさんは毎日毎日歴史が更新されていないかを勉強して、自分たちに少しでも正確な情報を教えるようとして下さっていることを聞きました。延泊期間中に急遽行くことになった美術館などの場所も、自分たちが呑気に寝ている間に勉強してくれていたんだと思います。

生きてきた中で、人の助けがなかったら生きていけなかったなと思ったことはたくさんありますが、今回の修学旅行が一番人の助けがないと生きていけないと感じた時でした。本当にいろいろあったけど、とても貴重な体験ばかりで、最高の修学旅行でした。